

平成30年9月19日

総合政策局環境政策課

まち・住まい・交通の一体的な低炭素社会の実現にむけて
～「モデル地域」を採択しました～

国土交通省では、まち・住まい・交通の一体的な低炭素社会の構築を総合的に推進するため、地域エネルギー・環境モデル構想の実現に向けた事業の開始を目指す地方公共団体等の構想策定を支援しています。

今般、構想策定支援を行う「モデル地域」として2件を採択しました。

平成30年6月25日（月）から平成30年8月3日（金）までの募集期間に応募のあった3件の提案内容について、外部有識者により構成された審査会において審査を行い、構想策定支援を行う「モデル地域」として、下表のとおり、2件を採択しました。

今後、有識者や本省関係部局等による現地調査、課題の抽出、解決策の検討等を通じて、モデル構想策定の支援を行ってまいります。

実施地域	提案者（代表団体名）
小田原市（神奈川県）	一般社団法人 エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議
海士町（島根県）	株式会社海士パワー

（都道府県コード（JIS）順）

参考：本事業において策定したモデル構想（平成24年度～）

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_fr_000119.html

問い合わせ先：国土交通省総合政策局環境政策課 久武、高森

TEL：03-5253-8111（内線 24321 24342）

03-5253-8269（直通）

FAX：03-5253-1550